

令和2年度決算における利益処分額（当期総利益）について

1 令和2年度当期総利益の額

3,151,875,205 円

2 令和2年度の当期総利益について

大学部門ではコロナ関連の大型外部資金の獲得や経済社会情勢を踏まえた効率的な執行を行いました。附属2病院では、コロナの影響により厳しい収支が予測された状況の中、一般診療とコロナ対応を両立しながら、経営改善プロジェクトによる新たな加算取得や手術室の効率的な運用等など、収益向上のための様々な取組を実施しました。

この当期総利益は、教職員それぞれの取組が実を結んだ結果生み出されたもので、法人の経営努力から生じたものと考えており、従来通り、教育、研究及び診療の質の向上並びに組織運営の改善の取組に活用したいと考えております。

3 令和2年度の具体的取組

<主な取組内容>

- ・附属2病院での経営改善の取組やコロナ患者対応に伴う各種補助金の受入れ等による利益（約28億円）
- ・大型日本医療研究開発機構（AMED）補助金から経費支出を除いた利益（約1.5億円）
- ・寄付金の受入れや特許技術移転料等の増（約1.4億円 ※予算対比）

<参考：附属2病院の経営指標等>

項目	附属病院		センター病院	
	指標	R1 決算比	指標	R1 決算比
入院単価	87,215 円	+7,472 円	89,436 円	+9,582 円
入院患者数(延べ数)	191,299 人	▲12,546 人	209,905 人	▲29,317 人
病床稼働率	80.1%	▲5.1%	83.3%	▲6.7%
平均在院日数	12.1 日	▲0.3 日	11.3 日	▲0.5 日
外来単価	22,252 円	+2,830 円	24,539 円	+2,957 円
外来患者数/1日	1,743 人	▲178 人	1,810 人	▲203 人
手術件数	6,506 件	▲190 件	9,052 件	▲806 件
コロナ補助金受入額	3,889 百万円		2,900 百万円	